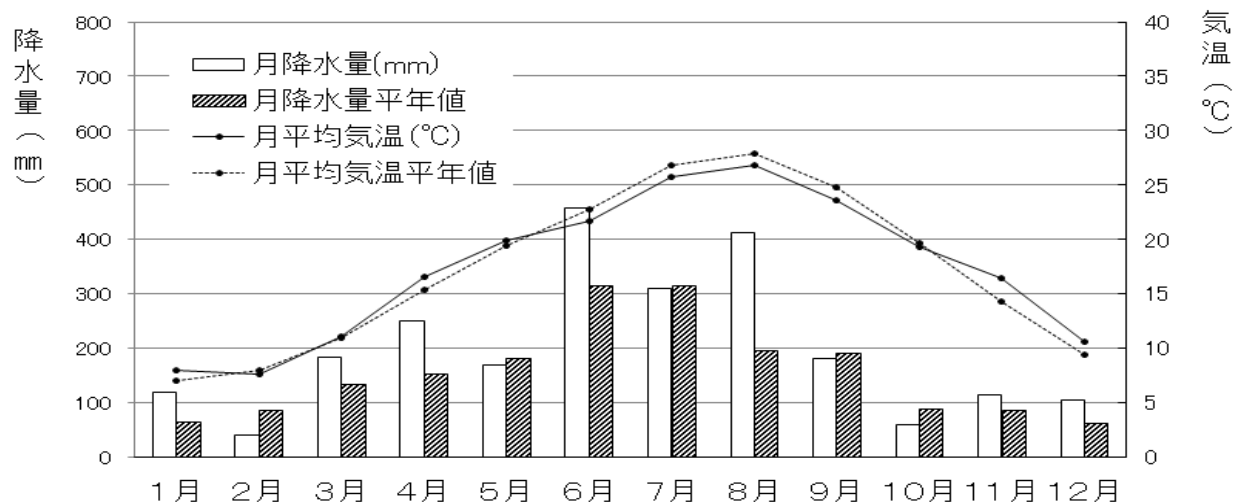


気象の概況

平成27年月別平均気温・降水量（地点名 長崎）



地点名	年平気温			年降水量		
	観測値(°C)	平年差(°C)	階級	観測値(mm)	平年比(%)	階級
長崎	17.3	+0.1	平年並	2392.0	129	かなり多い
福江	16.8	0.0	平年並	2794.5	120	多い
厳原	16.0	+0.2	平年並	2814.0	126	多い
佐世保	17.3	+0.3	高い	2142.5	110	平年並
平戸	16.2	+0.1	平年並	2391.5	113	多い
雲仙岳	13.0	+0.2	平年並	4045.0	140	かなり多い

2015 年（平成 27 年）の気象概況

○概況

冬（前年 12 月～2 月）は、冬型の気圧配置となる日が多く気温は低くなったが、1 月から 2 月の気温は平年並か高くなった。

春（3 月～5 月）は、4 月は低気圧や前線の影響を受けて曇りや雨の日が多く、その他の時期は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。低気圧が日本の北を通過することが多く、南から暖かい空気が流れ込んだため、気温はかなり高くなった。

夏（6 月～8 月）は、6 月から 7 月中旬は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かった。7 月下旬から 8 月上旬にかけては高気圧に覆われ晴れたが、8 月中旬以降は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。夏の気温は、晴れた日が少なく低くなった。

秋（9 月～11 月）は、9 月は寒気の影響で低温となり、10 月は高気圧に覆われる日が多かったため多照となった。11 月は南からの暖かく湿った空気が流れ込んだ日が多くなり、高温、多雨、寡照となった。

○梅雨

梅雨入りは 6 月 2 日ごろで平年より早かった（平年は 6 月 5 日ごろ）。

梅雨明けは 7 月 29 日ごろで平年より遅かった（平年は 7 月 19 日ごろ）。

○台風

年間の台風発生数は 27 個（平年は 25.6 個）で平年より多かった。九州北部地方（山口県を含む）に接近した台風は 4 個（平年は 3.2 個、台風番号：6 号、11 号、12 号、15 号）で平年を上回った。また、台風第 12 号が 7 月 26 日に長崎県佐世保市付近に、台風第 15 号が 8 月 25 日に熊本県荒尾市付近に上陸した。九州に上陸した台風は 2 個（平年は 1.1 個、台風番号：12 号、15 号）だった。（注）平年値は、1981 年～2010 年の 30 年平均（長崎地方気象台）